



Indonesia Weekly

2023年10月16日

eastspring
investments

A Prudential plc (UK) company

(対象期間：2023/10/9～2023/10/13)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2023年10月13日)

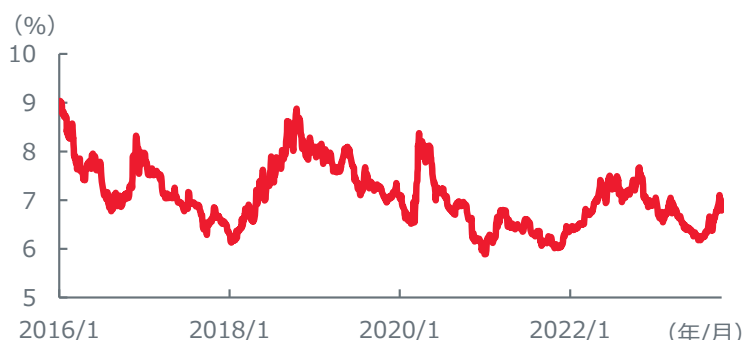


【株式市場】

9日、イスラム組織ハマスのイスラエルへの攻撃を受けて戦闘拡大への懸念が強まり投資家のリスク回避姿勢が広がる中、原油価格が上昇しエネルギー株などが堅調となり、インドネシア株式市場は小幅に上昇しました。10日は銀行セクターや子会社のIPOを受け化学品会社が上昇しました。11日-12日は不動産株や銀行株が堅調となり続伸しました。週末にかけては大手配車・eコマース株が大幅に下落する中で銀行株などにも利益確定売りがみられ下落しました。インドネシア株式市場は前週末比で上昇しました。

2023/10/6	2023/10/13	変化率
6,888.52	6,926.78	+0.56%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2023年10月12日*)



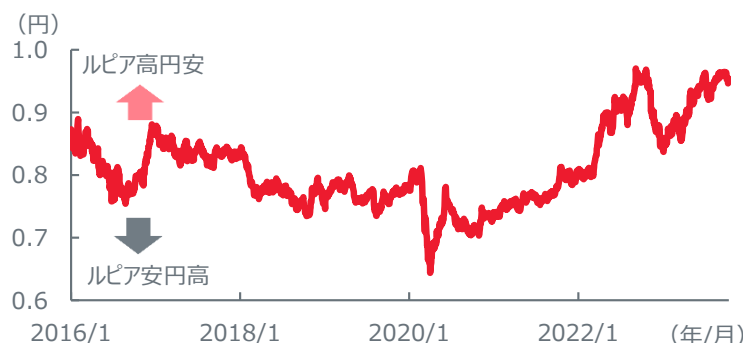
【債券市場】

9日、中東情勢の緊迫化を受けてリスク回避姿勢が強まり、利回りはやや上昇（価格は下落）しました。10日に行われたイスラム国債の入札は不調でしたが、米国債利回りの低下などを背景にインドネシア国債利回りも低下しました。11日はアジア域内の株式市場が上昇するなどリスクセンチメントの回復が見られ、国内投資家の買いなどにより利回りは低下しました。12日、13日は外国人投資家の資金流出や米金融引き締め長期化などが意識されたものの、インドネシア国債利回りは低下しました。10年国債利回りは前週末比で低下しました。

2023/10/6	2023/10/12*	変化幅
7.012	6.785	-0.227

*13日は参照データの取引量が十分ではなく価格および利回りの算出がなかったため、データは12日まで、コメントは理論値をもとに13日まで記載しています。

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2023年10月13日)



【為替市場】

ルピアは中東情勢の緊迫化を受け週を通じて安値圏で推移しました。リスク回避姿勢が強まり、金融市場から外国人投資家の資金流出がみられました。また、米国時間の12日に発表の米消費者物価指数（CPI）を前に狭いレンジでの推移となりました。CPIは市場予想を上回り、米国の追加利上げの可能性が意識され米ドル高となり、ルピアは上値の重い展開となりました。対円では、週の前半はリスク回避の円買いからルピアは下落しましたが、週末にかけて円安ルピア高となりました。ルピアは前週末比で対米ドル対円ともに下落しました。

2023/10/6	2023/10/13	変化率
0.9545	0.9541	-0.04%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。